

リチウム電池使用の電子計測器の輸送について

**[リチウム電池使用の電子計測器]の輸送では、
『機器に内蔵された電池以外のリチウム電池の添付を行わない』ようにお願いいたします。**

[リチウム電池]・[リチウム電池使用製品]を**航空輸送**（*1）する際、**IATA**（International Air Transport Association）**DGR**（Dangerous Goods Regulation）や“**航空法**”の**規制対象**となり、事前手続きや特殊包装（*2）が必要となる場合があります。

つきましては、お客様が校正や修理のためにリチウム電池使用機器を当社へ送付の際、

『機器に内蔵された電池以外のリチウム電池の添付または、電池単体での送付を行わない』よう、よろしくお願いいたします。リチウム電池が添付されていた場合、有償での返却となりますので、ご承知おきください。

以下に、代表的なアンリツ製のリチウム電池使用機器を示します。

ハンドヘルドタイプの製品で、次の品名/形名のもの

・エリアテスタ	ML878X シリーズ
・VNA マスタ/フィールドマスタ	MS20XX シリーズ
・スペクトラムマスタ	MS271X シリーズ
・コンパクトスペクトラムアナライザ	MS272X シリーズ
・デジタル放送フィールドアナライザ	MS8911 シリーズ
・ネットワークマスタ	MT1XXX シリーズ
・アクセスマスタ	MT908X シリーズ
・サイトマスタ	SXXX シリーズ

その他

・ルビジウム基準信号発生器	YP-1079 シリーズ
---------------	--------------

また、上記以外のアンリツ製品や他社製品であっても、当社に依頼いただく際、リチウム電池使用機器である場合は同様の制限を受けますので、ご対応をお願いいたします。

この件で、ご不明な点などがございましたら、依頼品を当社へ送付される前に以下の問い合わせ先までご連絡ください。

***1：海上輸送は国際海事機関（IMO）が国際海上危険物規程（IMDG コード）等の国際的な安全基準を定めています（原則航空輸送の規制と同等）**

<<お問い合わせ先>>

アンリツカスタマーサポート株式会社 サービスセンター

TEL：0120-214-012(046-296-6688) FAX：046-225-8379

Web：<https://www.anritsu.com/ja-JP/anritsu-customersupport/contact-us/inquiry-maintenance>

● リチウム電池に対する IATA DGR および IMO の一般的な規制事項

1. 電池・組電池が製造者によって安全上の理由で欠陥があると識別された場合、または損傷している場合には電池・組電池およびそれらを使用した機器の航空輸送は禁止（*3）されます。
2. 危険な熱、火災を発生する可能性がある電池・組電池およびそれらを使用した機器の航空輸送は禁止されます。
3. 電池・組電池およびそれらを使用した機器には電池の短絡防止策が施されていない場合は航空輸送が禁止されます。これには梱包容器の導電性物資に接触することによって生じる短絡も含まれます。

*3：弊社作業中に電池・組電池が故障（寿命による充電容量低下は除く）と判断された場合、陸上輸送も含め返送不可となり、弊社にて廃棄させていただきます。

IATA DGR ではリチウム電池の規制事項として包装基準が定められています。

基本情報

1. リチウム電池の定格やリチウム含有量
2. 個数
3. リチウム電池の重量
4. リチウム電池使用製品の包装形態



事前手続きや特殊包装（*2）

1. 輸送ラベルの貼付の要否
2. 落下の耐久性（落下の試験の要否）
3. 積み重ね時の耐久性（実証の確認）
4. 輸送時の充電率の制限（30%以下を推奨）
5. 危険物申告書の要否
6. AWB（航空貨物運送状）への記載の要否